

# 「どうなるゲノム編集 ～わたしたちにできること～」

## 学習会で気づいた消費者運動の大切さ



昨今、様々な食品表示制度の改正により、食の安全性が問われています。その一つがゲノム編集食材。実質、表示・安全審査なく少しずつ流通し始めています。そんな現状を前に、生活クラブ生協主催の学習会企画のお手伝いをするご縁を頂きました。

講師の前田和記さんから、遺伝子組み換え(GM)とゲノム編集の関係性、その背景や変遷、種・苗・食の現状を教えて頂きました。治験や検証が不十分で、原発稼働と同様に想定外のリスクを孕むこと、規制が進む諸外国に逆行した日本の現状、倫理的・環境的・社会的な問題点には危機感を覚えました。更に、消費者運動の大切さが分かったことは最大の収穫です。

現在のGM表示の実現は消費者運動の賜物といえます。今の規制緩和の挙句に、私たちが口にするものの安全性が損なわれたら、その先には何が待っているのか。想像力を働かせ、「買い物は投票」という言葉を胸に、一人ひとりが意思表示することがより一層大事になります。例えば、エシカル消費(誠実な生産者や販売者を消費者が応援すること)、署名、行政への働きかけ、様々なコミュニティへの参加・応援(援農やクラウドファンディング)などが挙げられます。一人ひとりは「大河のひとしづく」かも知れませんが、みんなが実践すれば大河になるのですから。

調布市民 藤原奈津子



\*日時：2022年7月31日(日)13:15～14:45

\*場所：あくろす 3F 研修室 2 または zoom

(zoom 参加ご希望の方は、事前にメールでリンクをお知らせします。  
感染拡大状況によっては zoom のみとなります。)

\*参加費：無料

\*オンライン申込み：7/30(土)まで <https://onl.sc/gc8Na3y>

\*電話・メール申込み：7/27(水)まで

042(487)3087 (平日のみ) [waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp](mailto:waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp) (平日のみ)

\*主催：調布・生活者ネットワーク



## おしゃべりカフェ



### ■生活者ネットワークのルールに従い、議員報酬の使途を公開します

#### ●木下やすこの会計報告 (2021.1.1～2021.12.31)

収入	項目	金額
	議員報酬	9,553,500
	年末調整	130,172
	利息	6
	収入合計	9,683,678

支出	項目	金額
	生活者ネットワークへの寄付※	4,511,756
	議員への生活引当金	2,800,000
	議員の税金・社会保険料	2,371,922
	支出合計	9,683,678

※生活者ネットワークの議員は、契約に基づき、議員報酬を生活者ネットワークに寄付しています。寄付は調査活動や市民への情報提供に活用されます。

#### ●生活者ネットワークの政務活動費内訳 (2021.4.1～2022.3.31)

項目	金額	内容
研修費	59,500	学習会・セミナー・フォーラム等参加費
広報費	145,350	市議会通信郵送料
広聴費	27,650	外環アンケート
資料購入費	64,023	図書・雑誌・新聞等購入費
支出合計	296,523	
交付額	300,000	
残額	3,477	